



2008年12月25日

各 位

会 社 名：田辺三菱製薬株式会社
本社所在地：大阪市中央区道修町三丁目2番10号
代 表 者 名：取締役社長 葉山 夏樹
コード番号：4508 東証第一部・大証第一部
問い合わせ先：広報部長 笹生 好久
TEL 06-6205-5211

田辺製薬販売株式会社および長生薬品株式会社の合併に関するお知らせ

当社は、2008年12月25日開催の取締役会において、当社連結子会社である田辺製薬販売株式会社と、当社が本年8月21日付で51%の株式取得を完了し子会社化した長生堂製薬株式会社の100%子会社である長生薬品株式会社とを、2009年4月1日付で合併させることを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 合併の目的

当社は、国際創薬企業への飛躍をめざし、グローバルな医薬品市場で通用する新薬の創製を行うとともに、医薬品価値の多様化に対応するため、本年4月にはジェネリック医薬品のプロモーションならびに販売を行う田辺製薬販売株式会社を設立し、今後ますます拡大が予想されるジェネリック医薬品市場へ本格的に参入しました。また、本年8月には、当該市場において豊富な事業経験と事業基盤を有する長生堂製薬株式会社の51%の株式取得を完了し、製品ラインナップの拡充と早期の売上高拡大に向けた事業基盤の構築を推進してまいりました。

今般、田辺製薬販売株式会社と長生堂製薬株式会社の100%子会社で販売機能に特化した長生薬品株式会社を合併させることにより、当社グループにおけるジェネリック医薬品の販売を集約し、販売効率を高めるとともに営業体制を強化することで、より一層、患者さんならびに医療関係者の方々が安心して使用できるジェネリック医薬品の提供に積極的に取り組んでまいります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併契約書承認取締役会	2008年12月25日(当社)
合併契約書締結	2008年12月25日(合併当事会社2社)
合併期日(効力発生日)	2009年4月1日(予定)
合併登記	2009年4月1日(予定)

(2) 合併の方式

田辺製薬販売株式会社を存続会社、長生薬品株式会社を消滅会社とする吸収合併方式とし、長生薬品株式会社は本合併により解散いたします。

(3) 合併に係る株式の割当てに関する事項および株式の数の算定方法

長生薬品株式会社の普通株式1株に対して、田辺製薬販売株式会社の普通株式0.006248株を割当て交付いたします。なお、合併比率については、DCF方式による分析を実施し、その算定結果を参考に両当事者間で協議の上、決定いたしました。

(4) 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

長生薬品株式会社は、新株予約権および新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 合併当事会社の概要

	存続会社 (2008年9月30日現在)	消滅会社 (2008年9月30日現在)
(1) 商号	田辺製薬販売株式会社	長生薬品株式会社
(2) 主な事業内容	ジェネリック医薬品のプロモーションならびに販売	医薬品等の販売
(3) 設立年月	1995年3月	1964年2月
(4) 本店所在地	大阪市中央区平野町三丁目2番8号	東大阪市荒本北三丁目3番14号
(5) 代表者の役職・氏名	取締役社長 岡田 文俊	取締役社長 播磨 久明
(6) 資本金	70,000千円	98,840千円
(7) 発行済み株式数	7,000株	197,680株
(8) 総資産	1,513百万円	2,310百万円
(9) 決算期	3月31日	9月30日
(10) 大株主及び持株比率	田辺三菱製薬株式会社 100%	長生堂製薬株式会社 100%

4. 合併後の状況

- (1) 商号 田辺製薬販売株式会社
- (2) 事業内容 ジェネリック医薬品のプロモーションならびに販売
- (3) 本店所在地 大阪市中央区平野町三丁目2番8号
- (4) 代表者 取締役社長 岡田 文俊
- (5) 資本金 168,840千円
- (6) 決算期 3月31日

5. 業績に与える影響

本合併は、当社子会社間の吸収合併であるため、当社業績への影響については、軽微と考えております。

以上